

学科名	電気通信工学科							
科目名	電磁気学Ⅱ							
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	2年後期			
必修・選択の別	必修科目(組込みシステムコース)／必修科目(電気エネルギーコース)／選択必修科目(情報システムコース)							
担当者	江上 典文							
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・電流による磁界や、磁界が電流におよぼす力を求めることができる。 ・磁性体がわかる。 ・電磁誘導による誘導起電力、誘導電流を求めることができる。 ・コイルに電流を流したときの磁束、自己インダクタンス、相互インダクタンスを求めることができる。 ・コイルを含む簡単な回路の動作がわかる。 							
日程と内容	9/15 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法、磁極と磁界 9/29 電流がつくる磁界 10/6 アンペールの法則 10/13 ビオ・サバールの法則 10/20 電束 10/27 電流に働く磁気力 11/10 荷電粒子に働く磁気力 11/12 磁性体 11/17 電磁誘導 11/24 自己誘導と相互誘導 12/1 磁気エネルギー 12/8 過渡応答 12/15 交流の基礎 12/22 交流回路 1/12 総合演習 1/19 定期試験							
成績評価基準	定期試験	70%	実技	0%	臨時試験	0%	部外評価	0%
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%	課題	0%		
	演習	30%	計	100%				
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・電流による磁界や、磁界が電流におよぼす力を求めることができる:達成 ・磁性体がわかる:達成 ・電磁誘導による誘導起電力、誘導電流を求めることができる:達成 ・コイルに電流を流したときの磁束、自己インダクタンス、相互インダクタンスを求めることができる:達成 ・コイルを含む簡単な回路の動作がわかる:達成 							
反省点	講義内容を理解できていない学生が散見された。							
来年度の計画	講義内容の質は落とさず、重要部分の説明をさらに平易にすることで、講義についてこられない学生の数を減らしたい。							
授業評価アンケートに対するコメント	アンケート結果からも講義内容の理解度が若干低いことがわかった。より丁寧でかつ噛み砕いた説明を心掛けたい。							
履修登録者数	58名	定期試験 受験者数	55名	合格者数	49名	合格率	89%	